

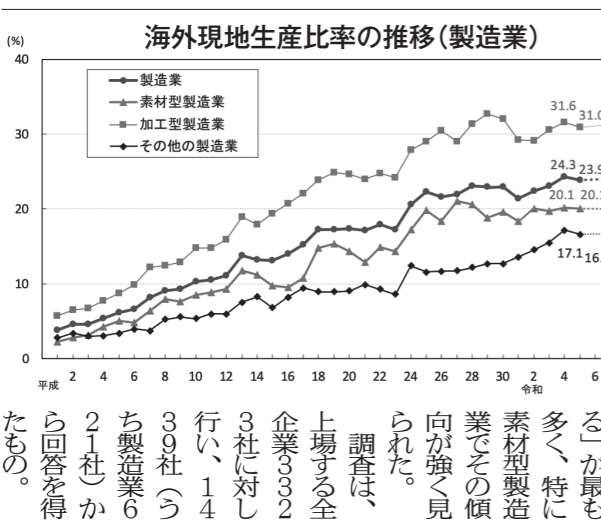
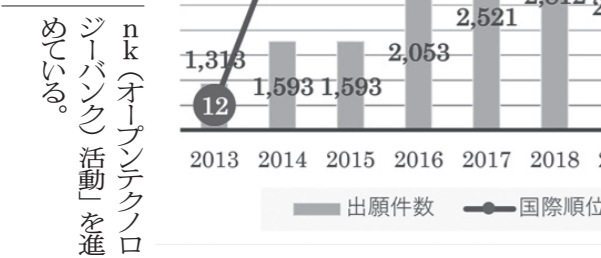


AGC鹿島工場

アズビル「クラウド型バルブ解析診断サービス」 AGC鹿島工場へ提供

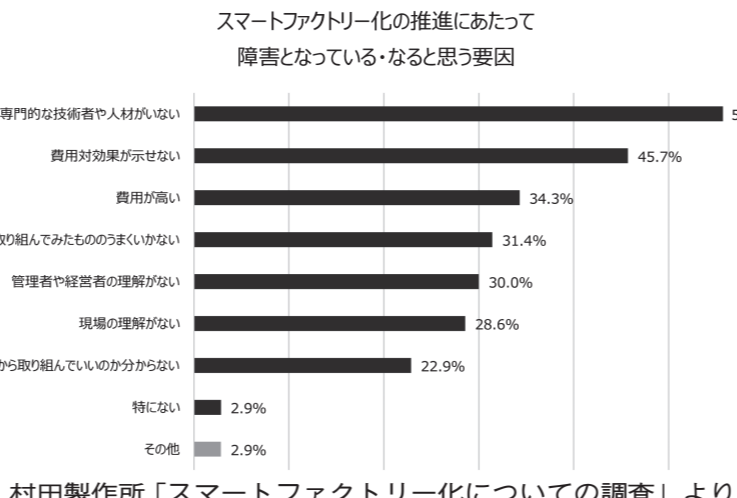
アズビルは、AGC鹿島工場(茨城県神栖市)の主要化学高純度設備である電解プラントとラウド型バルブ解析診断サービス「Dx Valve」を提供し、プラントや工場での稼働率を向上させることを目指している。

三菱電機は、世界的な競争力を維持するために、2023年の企業別国際特許出願件数で世界4位、国内トップの成績を挙げた。



azbil あすみる、アズビル。オートメーションで未来を描く アズビル株式会社

製造業のデジタル化加速に必要な専門人材



村田製作所「スマートファクトリー化についての調査」より。専門的な技術者や人材がないが、55.7%の企業が最も大きな課題としている。

生産と設備理解必須 熟知したリーダー配置がカギ

日本の製造業でもDXやデジタル化、スマートファクトリー化の取り組みが進んでいるが、その成果と成功・失敗要因は何か、その推進にはどんな知見や技術を備えた人材が必要なのか、いくつかの調査結果をもとに考える。

内閣府「企業行動調査」 実質成長率1.4%


2024年度製造業 好転の見通し。内閣府は、2023年度の「企業行動調査」に関するアンケート調査結果を発表し、2024年度の製造業の実質成長率は1.2%と見込まれている。

【お知らせ】 次号第359号は3月27日に発行いたします

また、導入のノウハウに精通すべき責任者については、デジタル技術を活用し、導入に当たって先導的な役割を果たすことが出来る人材が必要である。

産業用分電盤等の省施工化に貢献する『アース速結端子台』をご提案! アース速結端子台(TPG形) 不二電機工業株式会社

電気設計から製造までデータがつながる



Efficient Engineering is when a PLAN becomes EPLAN.

制御盤製造の最適化ソリューション



https://www.rittal.com/jp-ja/ e-mail contact@rittal.co.jp

リタール株式会社

Empowering the All Electric Society



PHOENIX CONTACT フェニックス・コンタクト株式会社 www.phoenixcontact.co.jp

Fukunishi 福西電機株式会社



本社 大阪市北区与力町7番5号

Empower Connections WAGO



つながりに力を

山洋電気

小型・軽量、高性能、省エネルギーのサーボシステム「SANMOTION G」について、定格出力1.8〜5.5kWのサーボモーターを拡充し、

同製品は、従来品に比べて速度周波数応答を1.4倍、位置決め制動時間を3分の1、速度のオーバーシュートを2分の1、高速時の出力を15倍に拡大、エンコーダ分解能が27bit、パルス出力を16倍に向上、電圧変動に耐性のある電源状態での動作を向上させた。

また、モーター質量を最大17%削減し、モーター全長を最大9%縮小し、モーターのエネルギー損失を最大29%削減し、エネルギー損失を最大16%削減するなど、小型・軽量、省エネルギー、高効率、高信頼性を追求し、幅広い用途での採用を促す。

また、モーター質量を最大17%削減し、モーター全長を最大9%縮小し、モーターのエネルギー損失を最大29%削減し、エネルギー損失を最大16%削減するなど、小型・軽量、省エネルギー、高効率、高信頼性を追求し、幅広い用途での採用を促す。

東芝インフラ

複数針メーター対応 スマホ用読み取りアプリ

力計で広く採用されている針を複数搭載したアナログメーターの読み取りに対応する「ToruMeter」アプリについて、工場やプラントの圧



ToruMeter

同製品は、ねじ軸の端末形状をポットユニツトに合わせて標準化した精密ボールねじ。ボールを接続方向に引き上げる方式の採用で最高回転数5000rpmを実現し、長期間での高速駆動でも安定したトルクを得ることが可能。従来品・精密ボールねじ「SDA-VZ」を発売した。

同製品は、ねじ軸の端末形状をポットユニツトに合わせて標準化した精密ボールねじ。ボールを接続方向に引き上げる方式の採用で最高回転数5000rpmを実現し、長期間での高速駆動でも安定したトルクを得ることが可能。従来品・精密ボールねじ「SDA-VZ」を発売した。

THK

長期間、安定トルク 軸末端未完成品・精密ボールねじ

THKは、軸末端未完成品・精密ボールねじ「SDA-VZ」を発売した。同製品は、ねじ軸の端末形状をポットユニツトに合わせて標準化した精密ボールねじ。ボールを接続方向に引き上げる方式の採用で最高回転数5000rpmを実現し、長期間での高速駆動でも安定したトルクを得ることが可能。従来品・精密ボールねじ「SDA-VZ」を発売した。



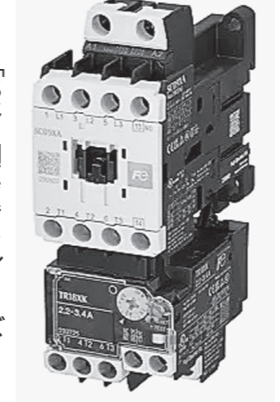
SDA-VZ形

同製品は、ねじ軸の端末形状をポットユニツトに合わせて標準化した精密ボールねじ。ボールを接続方向に引き上げる方式の採用で最高回転数5000rpmを実現し、長期間での高速駆動でも安定したトルクを得ることが可能。従来品・精密ボールねじ「SDA-VZ」を発売した。

富士電機機器制御

電磁石を新規設計し実現 業界最小クラス

電磁石を新規設計し実現した業界最小クラスの電磁石を開発した。従来の電磁石は、電磁石の構造や電磁石の材質などによって、電磁石の性能が異なる。今回開発した電磁石は、電磁石の構造や電磁石の材質などを最適化し、電磁石の性能を向上させた。



「100-NEXT」シリーズ

電磁石を新規設計し実現した業界最小クラスの電磁石を開発した。従来の電磁石は、電磁石の構造や電磁石の材質などによって、電磁石の性能が異なる。今回開発した電磁石は、電磁石の構造や電磁石の材質などを最適化し、電磁石の性能を向上させた。

新製品・サービス

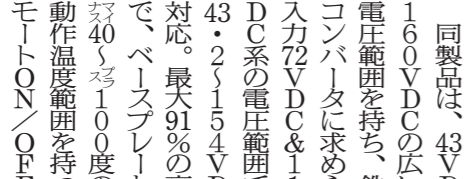
業界最小クラス 電磁石を新規設計し実現

電磁石を新規設計し実現した業界最小クラスの電磁石を開発した。従来の電磁石は、電磁石の構造や電磁石の材質などによって、電磁石の性能が異なる。今回開発した電磁石は、電磁石の構造や電磁石の材質などを最適化し、電磁石の性能を向上させた。

TDKラムダ

鉄道向けワイド入力 DC-DCコンバータ

TDKラムダは、鉄道向けワイド入力DC-DCコンバータを開発した。従来のDC-DCコンバータは、入力電圧の範囲が狭く、電圧変動に弱い。今回開発したDC-DCコンバータは、入力電圧の範囲を拡大し、電圧変動に強い。また、効率を向上させ、発熱を低減させた。



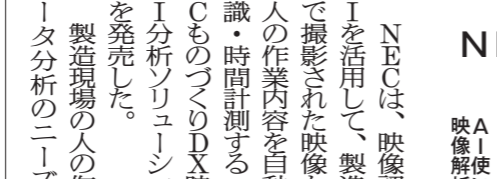
DC-DCコンバータ

TDKラムダは、鉄道向けワイド入力DC-DCコンバータを開発した。従来のDC-DCコンバータは、入力電圧の範囲が狭く、電圧変動に弱い。今回開発したDC-DCコンバータは、入力電圧の範囲を拡大し、電圧変動に強い。また、効率を向上させ、発熱を低減させた。

NEC

作業内容を自動認識 AI映像解析の新ソリューション

NECは、作業内容を自動認識するAI映像解析の新ソリューションを開発した。従来の映像解析は、作業内容を認識することが難しかった。今回開発したソリューションは、AI映像解析技術を活用し、作業内容を自動的に認識する。また、作業内容を認識することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。



作業内容を自動認識

NECは、作業内容を自動認識するAI映像解析の新ソリューションを開発した。従来の映像解析は、作業内容を認識することが難しかった。今回開発したソリューションは、AI映像解析技術を活用し、作業内容を自動的に認識する。また、作業内容を認識することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。

SC5000

ウェブで監視 WEBレコーダ

SC5000は、ウェブで監視できるWEBレコーダを開発した。従来のWEBレコーダは、ウェブで監視することが難しかった。今回開発したWEBレコーダは、ウェブで監視できる。また、ウェブで監視することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。



ウェブで監視 WEBレコーダ

SC5000は、ウェブで監視できるWEBレコーダを開発した。従来のWEBレコーダは、ウェブで監視することが難しかった。今回開発したWEBレコーダは、ウェブで監視できる。また、ウェブで監視することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。

IritoDe

設備予備品管理に特化

IritoDeは、設備予備品管理に特化したソリューションを開発した。従来の設備予備品管理は、設備予備品の管理が難しかった。今回開発したソリューションは、設備予備品の管理を自動化し、設備予備品の管理効率を向上させた。また、設備予備品の管理を自動化することで、設備予備品の管理コストを削減させた。



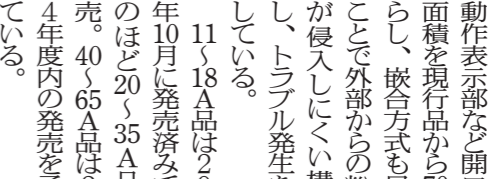
設備予備品管理に特化

IritoDeは、設備予備品管理に特化したソリューションを開発した。従来の設備予備品管理は、設備予備品の管理が難しかった。今回開発したソリューションは、設備予備品の管理を自動化し、設備予備品の管理効率を向上させた。また、設備予備品の管理を自動化することで、設備予備品の管理コストを削減させた。

IritoDe

「IritoDe設備予備品管理」の画面例

IritoDe設備予備品管理の画面例を示す。画面には、設備予備品の管理状況が一目で把握できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視することで、設備予備品の管理効率を向上させた。



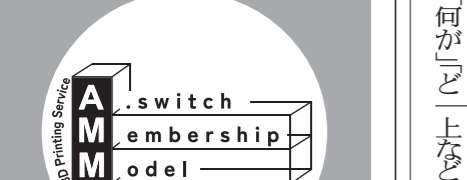
「IritoDe設備予備品管理」の画面例

IritoDe設備予備品管理の画面例を示す。画面には、設備予備品の管理状況が一目で把握できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視することで、設備予備品の管理効率を向上させた。

A.switch

3Dプリンターを1人1台の時代に

A.switchは、3Dプリンターを1人1台の時代に導くソリューションを開発した。従来の3Dプリンターは、3Dプリンターの操作が難しかった。今回開発したソリューションは、3Dプリンターの操作を自動化し、3Dプリンターの操作効率を向上させた。また、3Dプリンターの操作を自動化することで、3Dプリンターの操作コストを削減させた。



3Dプリンターを1人1台の時代に

A.switchは、3Dプリンターを1人1台の時代に導くソリューションを開発した。従来の3Dプリンターは、3Dプリンターの操作が難しかった。今回開発したソリューションは、3Dプリンターの操作を自動化し、3Dプリンターの操作効率を向上させた。また、3Dプリンターの操作を自動化することで、3Dプリンターの操作コストを削減させた。

検知イメージ



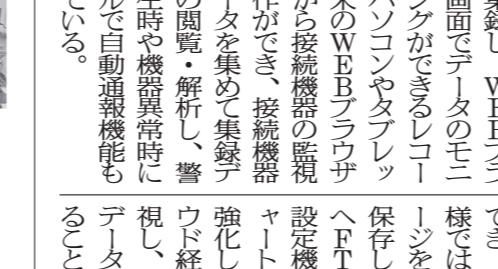
検知イメージ

検知イメージを示す。検知イメージは、作業内容を認識するための重要な要素である。また、検知イメージを認識することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。

SC5000

ウェブで監視 WEBレコーダ

SC5000は、ウェブで監視できるWEBレコーダを開発した。従来のWEBレコーダは、ウェブで監視することが難しかった。今回開発したWEBレコーダは、ウェブで監視できる。また、ウェブで監視することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。



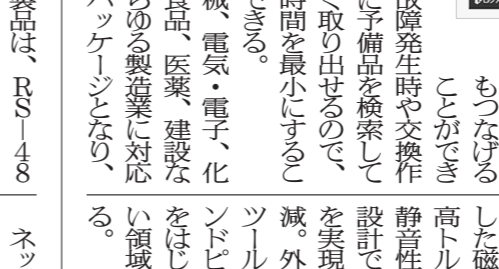
ウェブで監視 WEBレコーダ

SC5000は、ウェブで監視できるWEBレコーダを開発した。従来のWEBレコーダは、ウェブで監視することが難しかった。今回開発したWEBレコーダは、ウェブで監視できる。また、ウェブで監視することで、作業効率を向上させ、作業コストを削減させた。

IritoDe

設備予備品管理に特化

IritoDeは、設備予備品管理に特化したソリューションを開発した。従来の設備予備品管理は、設備予備品の管理が難しかった。今回開発したソリューションは、設備予備品の管理を自動化し、設備予備品の管理効率を向上させた。また、設備予備品の管理を自動化することで、設備予備品の管理コストを削減させた。




設備予備品管理に特化

IritoDeは、設備予備品管理に特化したソリューションを開発した。従来の設備予備品管理は、設備予備品の管理が難しかった。今回開発したソリューションは、設備予備品の管理を自動化し、設備予備品の管理効率を向上させた。また、設備予備品の管理を自動化することで、設備予備品の管理コストを削減させた。

IritoDe

「IritoDe設備予備品管理」の画面例

IritoDe設備予備品管理の画面例を示す。画面には、設備予備品の管理状況が一目で把握できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視することで、設備予備品の管理効率を向上させた。



「IritoDe設備予備品管理」の画面例

IritoDe設備予備品管理の画面例を示す。画面には、設備予備品の管理状況が一目で把握できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視できる。また、設備予備品の管理状況をリアルタイムで監視することで、設備予備品の管理効率を向上させた。

tu na ga ru

ユーエイツナガルシステム

Powered by EnOcean Self-powered IoT



IoT×キャスターが世界を変える

ツナガルシステム 特設サイトをチェック

キャスターの総合メーカー www.yuei-group.com

株式会社 ユーエイ

IoTシステムを体験できるショールーム YUEI Technology Center (YTC東京) 詳細はこちら!

タナベコンサルティンググループ

WE ARE BUSINESS DOCTORS since 1957

戦略&ドメイン / デジタル・DX / HR / ファイナンス・M&A / ブランディング&マーケティング

製造系研究会開催中!

日本全国の「ファーストコールカンパニー(顧客から一番に選ばれるサステナブル企業)」の先進事例、成功事例を研究。ゲスト企業による実践型講義・現場視察から、現場の「リアルなポイント」を学べます。また、同じ志を持つ多種多様な参加企業・参加者との情報交換も可能です。

尖峰技術研究会 スマートファクトリー研究会

TCG TANABE CONSULTING

東京都千代田区丸の内1-8-2、大阪市淀川区宮原3-3-41

タナベコンサル



不可能を、可能に一それが、SICKのセンサインテリジェンス。

SICK
Sensor Intelligence.

本社：東京都中央区本町1-32-2 ハーモニータワー13F TEL. 03-5309-2115
URL <https://www.sick.com/jp> e-mail support@sick.jp

Electronics Solutions Company
KANADEN

株式会社 カナデン



この技術が、世界を変える。
この技術で、未来を変える。
change the world. for the future.

HOKUYO

<https://www.hokuyo-aut.co.jp/>

FA業界掲示板

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから→<https://www.automation-news.jp/category/topics/>

■富士電機機器制御、新型電磁接触器・開閉器発売に伴う現行品切替と生産中止スケジュール公開

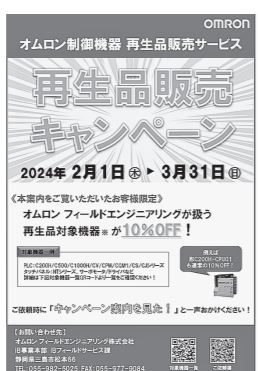
富士電機機器制御は、新形電磁接触器・電磁開閉器「SC-NEXTシリーズ」発売に伴い、現行品の生産中止と価格改定を進めるためのスケジュールを公開し、新形への切り替えを進めている。

新形電磁接触器・電磁開閉器SC-NEXTシリーズ発売対象機種（現行品形式SC-03～SC-N3クラス）は2024年9月に現行品の生産終了予告通知を発行し、2025年3月に現行品の生産終了通知、2025年9月に現行品のラストオーダーの受付を終了し、ラストオーダー分を生産後に生産終了を予定している。

対象商品は、電磁接触器SC-03、SC-0、SC-05、SC-4-0、SC-4-1、SC-5-1、SC-N1、SC-N2、SC-N2S、SC-N3、電磁開閉器SW-03、SW-0、SW-05、SW-4-0、SW-4-1、SW-5-1、SW-N1、SW-N2、SW-N2S、SW-N3、サーマルリレーTR-0N、TR-5-1N、TR-N2、TR-N3、補助継電器SH-4、SH-5。4月1日から価格改定を行い、30%の値上げを実施する。

■オムロンフィールドエンジニアリング、オムロン制御機器再生品販売キャンペーン 3月31日まで

オムロンフィールドエンジニアリングは、同社が取り扱うオムロン制御機器の再生品販売キャンペーンを実施している。期間は3月31日注文分まで。



同社は、制御機器の予備品の確保による設備のドカ停止防止のため、制御機器を修理・オーバーホールして中古品として販売している。オムロン標準在庫品のほか、生産終了商品のPLCやサーボ、電源、タッチパネルなどのFA機器も在庫しており、キャンペーンではPLCのC200HシリーズやC500シリーズ、タッチパネルNTシリーズなどの対象製品なら10%オフで購入できる。

■日立製作所と日立ビルシステム、ビル分野の顧客協創型研究施設「日立ビルソリューションラボ」刷新

日立製作所と日立ビルシステムは、ビル分野の顧客協創型研究施設「日立ビルソリューションラボ」(東京都足立区)を刷新し、3月18日にリニューアルオープンする。



新たに昇降機の新設・保全・リニューアル、空調、セキュリティなどのビル設備、スマートビル・ZEB関連などグリーン・デジタルソリューションなど網羅的に紹介するエリ

アを新設。既存エリアでもロボットのエレベーター利用をサポートする「ロボット連動運転」や、電気自動車からの給電で停電時のエレベーターの継続利用を可能にする「V2Xシステム」、エレベーターなどのビル設備の稼働状況をリアルタイムで把握できるビルオーナー・管理者向けダッシュボード「BUILLINK(ビルリンク)」のエレベーター実機を用いたデモも新たに実施する。



■ジェイテクトエレクトロニクス、ACサーボシステム期末特別価格キャンペーンを実施中 3月29日まで

ジェイテクトエレクトロニクスは、EC販売限定の期末特別価格キャンペーンとして、ACサーボシステムが最大53%オフで手に入るキャンペーンを実施している。開催期間は3月29日まで。

■ジェイテクトエレクトロニクス、デルタ電子製DC電源の期末特別価格キャンペーンを実施中 3月29日まで

ジェイテクトエレクトロニクスは、EC販売限定の期末特別価格キャンペーンとして、デルタ電子製DC電源・スイッチング電源が最大65%オフで手に入るキャンペーンを実施している。開催期間は3月29日まで。

基板タイプ、パネルマウントタイプ、DINレールタイプなど各種電源を用意している。

■北陽電機、まんがで分かる制御機器 第19話「光学窓の汚れによる誤検出を解消する方法は？」公開

北陽電機は、まんがで分かる制御機器第19話「Season2 測域センサエリア設定タイプ編 光学窓の汚れによる誤検出を解消する方法は？」を公開した。



第18話でマナブ君から雨対策について教えてもらい、砂埃や粉塵が舞う環境でも有効ではないかと考えたアンさん。最初は順調に動いていたAGVだったが、日がたつにつれてだんだん誤検出が多くなってきて！？

■エニワイヤ、中国語版オンラインショールーム「Anywire Technology Station」をリニューアル

エニワイヤは、オンラインショールーム「Anywire Technology Station」について、中国語版をリニューアルした。オンラインショールームでは、センサの見える化を実現する省配線システムAnyWireASLINKの詳細などを紹介している。

■日立産機システム、情報誌「VoltAge21」2024年3月号 Vol.133号を発行

日立産機システムは、情報誌「VoltAge21」2024年3月号Vol.133号を発行した。「躍進する企業を訪ねて」第164回目として橋梁・鉄骨・鉄構のエンジニアリング会社・瀧上工業を取り上げているほか、ジャパンパックスの展示会レポート等を掲載している。

■戸上電機、高圧交流負荷開閉器類の価格改定 10～20%値上げへ

戸上電機は、高圧交流負荷開閉器類(全関東電気工事協会推奨認定品を除く)について、2024年7月出荷分から現行製品の10～20%の値上げを実施する。

対象製品は、過電流ロック形高圧交流負荷開閉器(架空線用GR付PAS、PGS)、自立型高圧交流負荷開閉器、高圧交流負荷開閉器、高圧遮断器、予備線切換高圧交流負荷開閉器、避雷器(アレスタ)。

■THK、搬送ロボット「SIGNAS-BM」が2023年度日本機械学会優秀製品賞を受賞

THKの搬送ロボット「SIGNAS-BM」が、「2023年度日本機械学会優秀製品賞」を受賞した。

同製品は、独自の自律移動制御システムを搭載した搬送ロボットで、多くの製造・物流現場で用いられているAGV(無人搬送車)とは異なり、ガイドテープが不要で簡単に経路設定や変更を行うことができ、積載と牽引のどちらにも対応し、ラフな路面(段差、溝、水、鉄板、グレーチングなど)でも走ることができる。

■NSK、テクニカルジャーナル最新号696号を公開

NSK(日本精工)は、最先端の研究開発の成果や新製品を紹介する「テクニカルジャーナル」について、最新号の696号を公開した。

最新号では、技術論文に加え、ファンモーター用軸受の静音保持器開発、状態監視(コンディションモニタリング)ソリューション、電動自動車向け耐電食技術の開発、ハブユニット軸受の高信頼性への取り組みおよび最新の技術動向に加え、商品紹介として高負荷容量・超高速アンギュラ玉軸受「ロバストダイナシリーズ」タイプ、耐焼付き性向上グリス「ロバストガード」高負荷駆動用ボールねじ長寿命オプションなどを取り上げている。

■椿本チエインとKDDI、次世代型物流倉庫の自動化ソリューション提供の合併会社「Nexa Ware」設立

椿本チエインとKDDIは、物流倉庫DXの実現に向け、次世代型物流倉庫の自動化ソリューション提供の合併会社「Nexa Ware」を4月1日に設立する。

同社は、両社の技術力を結集し、自動化システムの構築から通信、ネットワーク、データに基づいたコン

サルティング、運用保守までをワンストップで提供し、ベンダーフリーでデータドリブンの自動化ソリューションを提供し、物流倉庫のDXを推進する。

■イグス、ロボット製品の自動化事例コンテスト「第3回ROIBOT賞」募集開始

イグスは、同社のロボット関連製品などローコストオートメーション製品を使って自動化を実現させた事例を表彰するコンテスト「ROIBOT(ロイボット)賞」の募集を開始した。

同賞は、ロボット関連製品活用事例を募集して、最も投資収益率(ROI)が高いものを表彰するコンテスト。2022年は20カ国から110件の応募があった。最優秀事例には、同社のECサイトで使える5000ユーロ分(2位2500ユーロ分、3位1000ユーロ分)のクーポン券が授与される。

セミナー・イベント情報

■キッツ、5月に東京と大阪でプライベートイベント「KITZ CONVENTION2024」開催

キッツは、5月10日東京・国際フォーラム、5月17日に大阪・梅田サウスホールで、プライベートイベント「KITZ CONVENTION2024」を開催する。「〜果敢にチャレンジ〜Take on bold challenges!!」をテーマに、2030年に向けた製品・サービスと、それらを支える技術を紹介する。



建築設備や石油化学、水処理、機械設備などコア市場と、半導体装置と半導体材料、機能性化学、水素・脱炭素などグロース市場に向けたチャレンジのほか、「つくる未来のこす未来」をテーマにした環境への取り組み、ハルブ選定から導入後のトラブル、予兆診断、アフターフォローなどデジタルを駆使したカスタマーサクセス事例の紹介、水素・環境・ESGといった最新事例セミナーなどを実施する。

■エムジー、5月23・24日に大阪・淀屋橋でプライベートフェア「エムジーフェス2024」開催

エムジー(旧社名エム・システム技研)は、5月23・24日に大阪・淀屋橋のTKPガーデンシティ大阪淀屋橋でプライベートフェア「エムジーフェス2024」を開催する。

カーボンニュートラルをテーマとしたIoT製品、BA製品、メカトロ(電動アクチュエータステップ)製品を中心に、主力の信号変換器やリモートI/Oなどを実機展示する。ツイストペアケーブルで最大1000mまでEthernetの通信ができるネットワーク変換器(METATRONシリーズ)や、有機EL表示器が付いた電力マルチ変換器(M50EXWTU)、USBケーブル(TYPE-C)で接続できるPCレコーダなどの新製品や開発中の製品も展示する。

第72回電設工業展 JECA FAIR 2024

電設技術が未来をデザイン! ～持続可能な社会のために～

会期 2024.5.29(水) ▶ 5.31(金) 10:00～17:00
初日 10:30～17:00 最終日 10:00～16:30

会場 東京ビッグサイト東1・2・3ホール

ONLINE展示会

2024年5月15日(水)～6月28日(金) JECA FAIR公式サイトで開催



一般社団法人 日本電設工業協会
Japan Electrical Construction Association
JECA FAIR 2024 実行委員会



役割高まる配線接続機器

広範な市場で安定した需要形成

電子機器への電気信号の伝送の役割を果たす端子台やコネクタなどの配線接続機器は、機器を裏から支える存在として重要な役割を果たしている。インターネットをはじめとした情報化の進展で配線接続機器の需要も増加しており、市場は拡大基調で推移している。一方で、人手不足対策から配線接続作業の省工数化を目指す取り組みも顕著に進んでいる。納期問題は一部の部品を除けばほぼ収束しているが、素材価格の上昇が継続しており、配線接続機器各社はコスト対応に苦慮しているところも多く、価格改定の動きも強まっている。製造業の国内回帰や都市再開発の動きも活発化しており、設備投資やインフラ投資の拡大が期待されており、配線接続機器市場は安定基調が続くようだ。

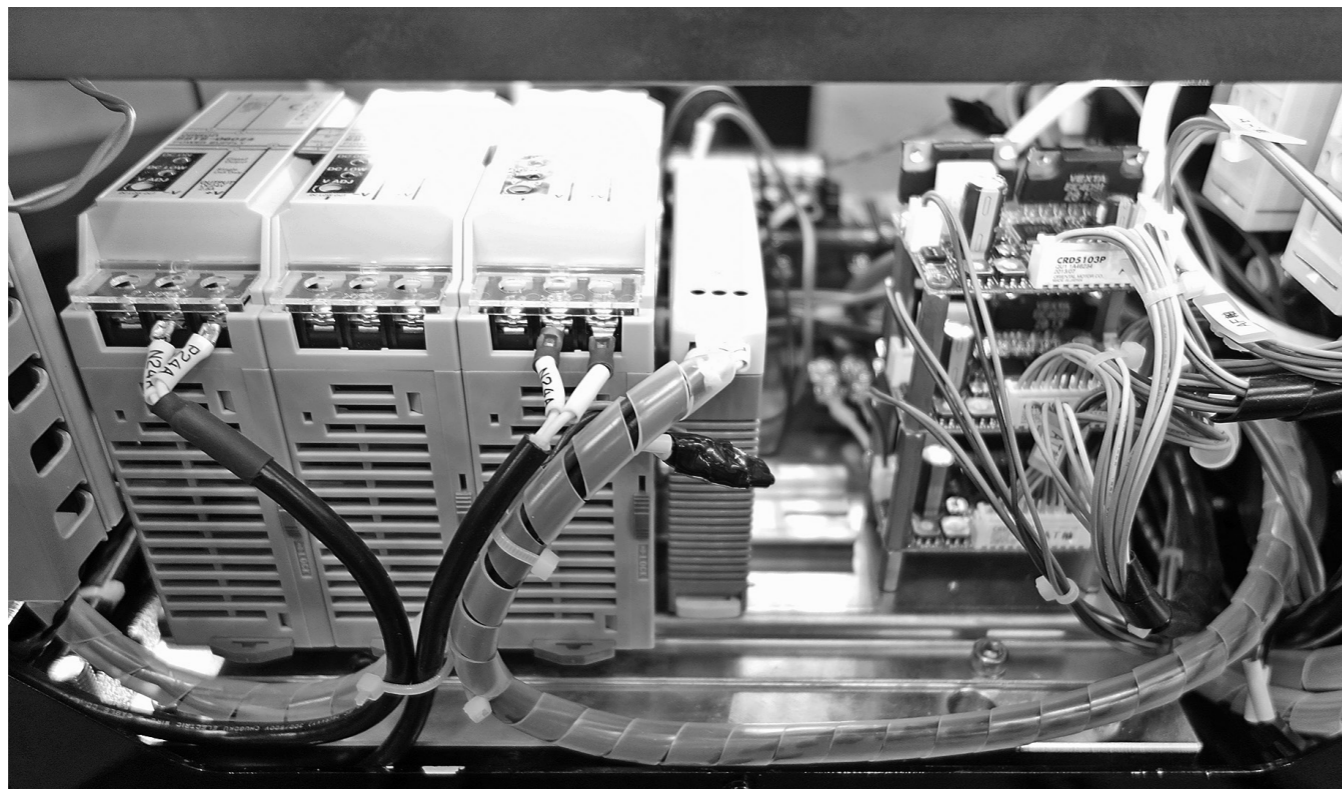
配線接続機器は、機器・装置の配線をつなぐ電気や信号を伝ふる重要な役割を果たしている。通信量の増大用途から高圧などの高電流用途まで幅広い。5GやIoTなどの情報通信のインフラ投資や、自動車のEV関連投資、都市再開発を進むビル建設、さらには人手不足を背景とした自動化、省人化投資の拡大などで、需要は大きく拡大している。

2021年から22年秋ごろまで続いた納期問題も一部の機種を除けばようやく収束し、いまは過剰在庫がいつ解消するかに関心が向かっている。ただ、円安が定着していることもあり、素材価格は依然上昇基調で推移しており、コストアップ対策に配線接続機器各社は頭を悩ませている。インフレ誘導の流れに呼応して価格を改定してコストアップの転嫁に取り組んでいるところも多い。しかし、ユーザーや流通在庫がまどいことから、この効果が出てくるのはまだ先になるものとみられる。

配線接続機器の用途は、電子・電気機械から自動車・電車などの輸送機器、受配電設備、情報通信設備など、電気が使われるあらゆる分野に広がっている。昨今のデジタル化の進展は、配線接続機器の用途をさらに加速させている。

この一方で、配線接続作業の省力化・省工数化を目指した取り組みが顕著に進んでいる。人手不足が深刻になっていることに加え、熟練作業者の減少もあり、未熟者でも簡単に、かつ安定した品質で作業ができるような製品開発を求める声に応えるものだ。

作業省力化に向けた開発が進む



あつても簡単に作業ができることから、熟練作業者でなくとも配線技術習得に時間がかからず、懸念されていた、振動での配線の緩みや経年の信頼性に対する心配も使用実績を重ねることで払拭され、採用加速への追い風になっている。それでも日本ではねじを使った丸型圧着端子台(丸型)が長年使用され、定着している。特に高圧・大電流用途や振動の多い用途ではねじ式の使用が多い。接続信頼性が高いというのが大きな理由で、ねじ式の使用率は約70%と推定されている。また、プッシュイン式の採用が多い欧州でも、普及率は約40%程度といわれており、全てがプッシュイン式にはなっていない。

自動機の併用で人手不足を補完

できる方法や、プッシュイン式の配線ケーブルの先に使用するフェルルを使用し(穴)で配線する方法も登場している。ケーブルをそのまま端子台に差し込むことで配線作業が完了するところから、一段と省工数化が図れる。配線がきちんと接続されているかを確かめることができるのも、インジケータ表示も可能になっているものもあり、作業ミスなど接続不良の防止にもつながる。

配線接続機器の中で新発想の配線方法として注目されているのがケーブルエレメントや制御ケーブルから取り出す多数のケーブル、ホス、コンジット類を集約し、専用工具不要で簡単に組み立てができるもの。コネクタや圧着端子が付いた状態のケーブルを、分割式フレームで分割してケーブルを挿入することで、素早く簡単にアクセスすることができ、保護等級も最大IP68に対応できる。EMC対策にもつながることで、評価を高めている。

用途も工作機械、鉄道、建機などに加え、人体に影響を及ぼす食品機械や医薬製造機械などにも広がっている。また、ビル設備などの配線用途でも採用が進んでいる。

配線接続機器の需要は産業機器から民生機器、車載、社会インフラまで需要の裾野が非常に広いことから、安定した市場を形成している。人手不足と人員費の上昇が今後ますます進むことが予想される中で、この課題を解決する取り組みが配線接続機器で求められる。一部で採用が始まっている自動配線設計システムに加え、自動配線作業システムなど、極力人手作業を減らすための取り組みが必要になっている。

裸の電線接続が可能で端子台も販売されている。大電流用途では、丸型圧着端子台(丸型)で配線後の増し締めをするという習慣定着しているが、スプリング式の接続信頼性へ評価が高まったことに加え、人手不足も重なり、徐々にこの習慣がなくなっていくと、トルココスト面もスプリング

式の使用率は約70%と推定されている。また、プッシュイン式の採用が多い欧州でも、普及率は約40%程度といわれており、全てがプッシュイン式にはなっていない。

配線接続機器の中で新発想の配線方法として注目されているのがケーブルエレメントや制御ケーブルから取り出す多数のケーブル、ホス、コンジット類を集約し、専用工具不要で簡単に組み立てができるもの。コネクタや圧着端子が付いた状態のケーブルを、分割式フレームで分割してケーブルを挿入することで、素早く簡単にアクセスすることができ、保護等級も最大IP68に対応できる。EMC対策にもつながることで、評価を高めている。

用途も工作機械、鉄道、建機などに加え、人体に影響を及ぼす食品機械や医薬製造機械などにも広がっている。また、ビル設備などの配線用途でも採用が進んでいる。



レバーがキモです



NEW!

WAGO レバー式マルチコネクションシステム


レバー操作で簡単・確実な結線

- レバーを上下するだけで、工具不要で簡単結線。
- レバーの位置で結線状態がひと目でわかり安心・確実。
- 0.14 ~ 16mm² に対応する 4 シリーズをラインナップ。

詳細はこちら▼




ワゴ ジャパン 株式会社 www.wago.co.jp





THE NEW WIRING EXPERIENCE
新しい接続体験を

Empowering the All Electric Society

Push-



サンプル請求・製品資料 製品詳細動画

革新的な接続技術でお客様に貢献する！
当社の端子台への情熱は、Push-inからPush-Xへ。

Push-X端子台リリース！

*XTVシリーズはリリース済み。XTシリーズは今春リリース予定。

Push-X Technology

Designed by Phoenix Contact

www.phoenixcontact.co.jp

フエニックス・コンタクト株式会社

© PHOENIX CONTACT 2024

東京支店 さいたま支店 東北支店 北陸支店 静岡支店 名古屋支店 大阪支店 京都支店 広島支店 福岡支店
03-6712-3088 048-631-3371 022-226-8890 076-210-4360 054-202-6324 052-589-3810 06-6350-2722 075-325-5990 082-568-1664 092-418-2030

KimDen お客様のご満足のために成長を続ける企業であり続ける。

機能を備えた機器は、さらに使用価値を高める。



■省配線ターミナル WS-TD32 MA・MB形 WS-TD16 MC形
高価信号ケーブル削減 引き直し設置作業削減 機種選定、在庫管理の手間削減 ターミナル間の配線を3本に削減 入出力制限を削減 接続順の変更作業を削減

■ヒューズ台/F-10D
RoHS指令対応 DINレール取り付け可能 eULus, CQC, TUV認証適合品

※詳しい資料をお求めの方は、弊社までお問い合わせください。

キムデン電機株式会社 本社/〒141-0031 東京都品川区西五反田7-24-4 <https://www.kimden.co.jp>
●営業部 TEL:03-3492-8511(代) ●中部営業所 TEL:052-681-4301
●関西営業所 TEL:06-6454-1789 ●九州営業所 TEL:093-288-6660

ソルトン

ケーブルエントリーシステム



ソルトンは、独・アイコテック (icotek) 社の顧客ニーズに応えるケーブルエントリーシステムの販売している。ケーブル、ホース、コルゲートチューブの配線作業効率を高める構造としてフレーム(丸・角)と配線保持のクロスネットをそれぞれ分割し、動力・信号・通信系統を一つの貫通穴に自由自在に設置し集約できる。シリーズは、最大11.5mmの配線径に対応。配線径はUL94V-0だけでなく、鉄道業界で広く知られる欧州難燃規格EN45545-1-2(UL3)・EN45545-1-3、また2022年には日本の鉄道難燃規格である車材燃焼「難燃性」認定を受けた。

さらに注目部品として可燃性が想定される箇所に発泡性シリル材を貼付、約200℃の熱を感知すると膨れ上がり、約45分間配線用の貫通穴を塞ぐことができ、炎を屋外へ拡散させない重要な部品である。製品設計に新発想を提供している。そのほか、製品には、弾性シリルドラック、盤内配線用見やすくなるストレインリリーフ、きつさを抑えた盤内用LEDライントを販売している。

<https://www.solton.co.jp/>

キムラ電機

省配線ターミナル「WSシリーズ」

ヒューズ台・ヒューズホルダー「F-10D形」



キムラ電機は、各種端子台と表「10D形」A・B形」と同16点示灯を中心に、専用メーカーとしての顧客ニーズに対応した製品ラインアップを充実させている。端子台では用途に応じて各々を、端子台でも省配線端子台として、入出力数32点の「WS」両製品の特長は出力フリー機能で、接続するケーブルの入出力を気にすることなく接続が可能。通信は、VCTケーブルを使用しており、高価なケーブルが不要なためコストが抑えられ、通信距離も延長最長500m、通信給電の同時使用は同一10D形まで可能。また、WS-TD16MC形は、CQCなど各種海外規格の認証を取得している。

さらに昨年新発売した、ヒューズ台・ヒューズホルダーシリーズに合わせた「F-10D形」は、計測器や操作盤、制御盤、配電盤への回路保護に最適。単体取り付けとDINレール取り付けが可能なオプションでヒューズキャリアが付属。eULus、TUV、CQCなど各種海外規格の認証を取得している。

<http://www.kimden.co.jp/>

WashiON共立継器

盤間端子台「BKT-20形」



電磁接触器で高い実績を有するWashiON共立継器は、盤間端子台「BKT-20形」の販売に注力している。盤間端子台は、電線を接続したまま、端子台の1次側、2次側を分離できる。盤間の配線作業時間を短縮でき、設置する場所での配線作業時に、誤配線を防ぐ必要がない。配電盤間や制御装置間の配線接続、および取り外しが容易に行え、端子台はバネアプ式のため、配線作業性も高い。一般的に、盤を引出す前に現場で電気検査を行った後、出荷時にはいったん分離し、現場で設置時に再び組み立てるが、盤間端子台を使うことで、制御線を分離する

また、工場検査では、1台の試験機で複数の製品検査を行う場合が多い。盤間端子台を使用することで、配線工数の削減ができる。さらに、盤をフリースタットでも工数の削減が可能になる。DINレール、およびNKTレールに搭載可能。定格絶縁電圧は600V・30A・40A、20A対応品も開発する予定。準規格はJIS C 8001-1711、NECA C 60001-1。適合電線は3・5sq. mm. 5sq. mm.

<https://www.washion.co.jp>

WAGO

レバー操作タイプコネクタ



WAGOは、レバー操作で電線を接続できるPush-In Cageのラインアップを強化している。特長は、①指で操作でき、工具がなくても圧着端子不要で電線の接続、取り外しができる②複数のレバーを開放状態で保持できるため、芯線ケーブルやジャンパの着脱が容易③レバーの位置でス

プリンクの閉鎖状態が明確に判別するため、作業中に誤ってケーブルを引抜く心配がなくなる④フェールバック機能で、差込み忘れの防止が可能。製品ラインナップは、3.5mmピッチ0.14×1.5mm/10A、7.62mmピッチ0.5×10mm/41A、10.16mmピッチ0.75×25mm/76Aの3種類に加え、5mmピッチ0.2×2.5mm/16Aを追加発売した。

信号線から電源線まで幅広い用途に対応できる。専用アクセサリとして、脱着防止用ロックケーブルやジャンパ、コーディングキーなども用意(機種により設定有無あり)。

<https://www.wago.co.jp/>

不二電機工業

電線接続表示(インジケータ)付きアース連結端子台「TPG形」



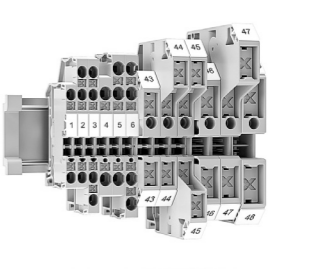
不二電機工業の専用分電盤などの省施工に貢献する電線接続表示(インジケータ)付きアース連結端子台「TPG形」は、ねじに短縮し、かつねじの増し締め作業がないため、配線を差し込むだけで「プシュー」の音で、ドライバーなしで簡単に配線作業ができる。また、電線接続状態の表示インジケータは、電線が確実に接続されたから表示される構造になっており、「安心・安全・確実」な作業を実現し、差し込み接続の不安を解消できる。寸法サイズは、フレクターの大きさに合わせ、極小の幅で設計しており、省スペース化に貢献できる。さらに、プシューへの取り付けは、ねじを本体に組み込んでおいて、ねじの落下の心配がなく、安全かつ効果的に取り付けができる。

一方、アルミ端子台シリーズの「TXS-1G形」は、各ケーブルの共同開閉により、端子台にケーブルを挿入するだけで、ケーブルの導電部全てにアルミを使用し、「ラミネーション」に対応。スタッドタイプで充実のラインアップ。アルミケーブル38sq. mm. 40sq. mm.まで対応可能。

<https://www.fujidk.co.jp>

フェニックス・コンタクト

Push-Xテクノロジー端子台「XT-XTVシリーズ」



フェニックス・コンタクト社は、新しい接続技術あるPush-Xテクノロジーシリーズを開発した。XTシリーズは、今春予定。独自のアプリケーション構造により、電線を挿入するだけでロックがかかる。力を入らずに接続が可能である。この新しいテクノロジーによって、手動配線の作業性が改善し、将来の自動配線にも活用することが可能。

電線を接続した際に、オレンジ色のプッシュボタンが動作してロックを知らせるインジケータ機能も予定である。

また、従来のPush-Xシリーズと比べて、端子台の幅が16平方センチメートルから0.5平方センチメートルまで狭い電線径を対応する。また、従来のPush-Xシリーズと比べて、端子台の幅が16平方センチメートルから0.5平方センチメートルまで狭い電線径を対応する。また、従来のPush-Xシリーズと比べて、端子台の幅が16平方センチメートルから0.5平方センチメートルまで狭い電線径を対応する。

<https://www.phoenixcontact.com/ja-jp/>

ケーブル配線の省スペース化, 組立時間短縮を実現



IP65
KEL-FG-ER分割形エルボ式ケーブルエントリー IP65
コネクタ付ケーブル用、最大径35mmまで配線可能

IP54
KVT 分割式ケーブルグランド
コネクタ付ケーブル用、最大径35mmまで配線可能 IP54/ULタイプ12

IP66
KEL-DPZケーブルエントリープレート
147x58角に最大121本を高密度に配線可能 IP66/ULタイプ12

EMV EMC CEM

DIN35mmレール EMCシールドクランプ ストレインリリーフ機能付、2~12個まで自由に配置 最大径12mmまでクランプ

産業用コネクタ専門会社 **ソルトン株式会社**
横浜市港北区新横浜2-7-2
TEL:045-474-9523 担当:小野沢

icotek®
smart cable management

電気接触は、WashiON共立継器におまかせください。

商品ラインナップを強化し、お客様のニーズに応えます。お客様の「希望納期」にて対応します!!

電源切替用開閉器 SSKシリーズ 標準型・OFF位置付・オーバーラップ型・高速動作型・手動操作型		高圧真空電源切替器	
●高速動作 HTS TYPE 停電切替20ms以下を実現、さらに高速切替領域に到達 AC440V 30A~400A	●瞬時動磁機保持型 E TYPE シンプルな機構で高信頼性を実現 表面形、裏面形 AC660V 30A~1600A	●手動操作型 MO TYPE 手動操作で電源切替、短納期対応 表面形、埋込形 AC500V 30A~600A	●VSKシリーズ 電氣的、機械的インターロック 装備 固定形、引出形 7.2KV 200A~600A
●直流電磁接触器 KMDシリーズ 豊富な接点構成と、シンプル構造 250V・750V 5A~400A	●直流手動開閉器 BMSシリーズ 太陽光設備の接続箱に最適 R負荷でDC1000V10A、DC750V15A	●重負荷用電磁接触器 WCDシリーズ 高頻度開閉能力を持ったクラッパ形電磁接触器 AC200~550V 80~600A DC100~220V 80~600A	●高圧端子台 SNTシリーズ DC1000V対応の端子台 難燃性UL94 V-0クラス 15A~600A

SSKシリーズ電源切替用開閉器・直流電磁接触器・補助継電器・端子台・オートメーションパーツ

WashiON 共立継器株式会社
本社 長野県諏訪郡下諏訪町4684-1 千393-0087 ☎(0266)27-8910(代) FAX. (0266)27-7628
東京営業所 ☎(03)3834-9722(代) 名古屋営業所 ☎(0568)82-4271(代) 鳥栖営業所 ☎(0942)83-0564(代)
大阪営業所 ☎(06)6353-0221(代) 仙台営業所 ☎(022)773-5861(代) 千曲工場 ☎(026)276-5000(代)

<http://www.washion.co.jp>

工場新設・増設、設備投資情報

オートメーション新聞WEB URL付き記事はこちらから→<https://www.automation-news.jp/category/factory/>

国内

■わらべや日洋食品、群馬県伊勢崎市にコンビ二向けおにぎりや寿司、弁当等のチルド商品の新工場

セブン-イレブンに向けた調理済食品の製造、販売などを行うわらべや日洋食品は、群馬県伊勢崎市にコンビ二向けおにぎりや寿司、弁当などチルド商品を生産する新工場を設立し、群馬県太田市の群馬工場の生産機能を移転する。

同社では、長鮮度(チルド)商品の取り扱いが増えており、今後もさらに需要が拡大していくことが見込まれるため、将来を見据えたチルド商品の生産能力強化を課題としている。群馬工場は建物、設備の老朽化しており、このたび群馬県内にチルド商品の生産に対応した新工場を設立し、既存の群馬工場の生産機能を新工場に移転する。

新工場の「伊勢崎工場(仮称)」の住所は群馬県伊勢崎市戸谷塚町48-1。敷地面積は4万1416平方m、延床面積は2万1374平方m、鉄骨造3階建。投資総額約150億円。生産能力はおにぎりや寿司、弁当など日産43万食。2025年3月稼働予定している。

■富士通ゼネラルエレクトロニクス、大分県大分市にパワーモジュールの生産拠点を拡大

富士通ゼネラルエレクトロニクスは、パワー半導体の需要拡大を見据え、パワーモジュールの増産と安定供給に対応すべく生産拠点を拡大する。大分県大分市にある大分デバイステクノロジー(ODT)を協力工場とし、ODTの工場内に新たな生産ラインを開設する。

新たな生産ラインでは、主に家電や産業機器向けの中電力容量帯のパワーモジュールを取り扱い、生産台数は月産6万台を見込む。2024年4月からの本格稼働を目指し、IGBT IPMの量産試作・評価を推進中。投資額は、8億円。

また、岩手県一関市にあるFGEL本社工場は、今後マザー工場としての機能を強化していく。

■三協立山、富山県射水市の新湊東工場を拡張し、新規アルミ押出ラインを増設

三協立山は、EV市場に向けたアルミ材の供給能力増強を目的とし、三協マテリアル社新湊東工場を拡張し、新たな押出ラインを増設する。

増築する工場屋根にはPPAモデルによる太陽光発電システムを設置し、発電した電力は同工場内で使用する。建築面積は、工場全体2万6566平方mに対し、増築分は1万2862平方

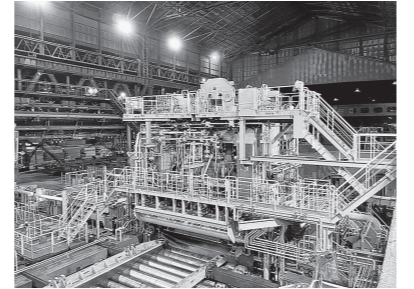
m。鉄骨造の地上2階。アルミニウム押出材を製造し、生産能力は月産1000トン。2024年7月1日着工予定、2025年10月31日竣工予定。投資予定額は約120億円。



■神戸製鋼所、加古川製鉄所の厚板工場仕上圧延機のリフレッシュ工事が完了

神戸製鋼所は、兵庫県加古川市の加古川製鉄所厚板工場を進めていた仕上圧延機のリフレッシュ工事が完了し、営業運転を再開した。

仕上圧延機は加熱炉で熱したスラブを粗圧延機で幅出し圧延した後、製品の板厚まで圧延する設備。今回のリフレッシュ工事では、仕上圧延機の本体・主機モーターの更新に加えて、圧延機の剛性向上などの機能を拡充させた。これにより品質・納期などの基本パフォーマンスを強化するとともに、高機能商品などの高度な製造技術の実現が可能となる。



■川口化学工業、埼玉県川口市の第20工場を改修し、生産設備を新設・更新

川口化学工業は、中期経営計画(ACCEL2026)を目指している「新製品開発の推進および市場拡大への挑戦」に向け、既設マルチプラントである第20工場を改修し、生産設備の新設・更新を行う。投資金額は5億6000万円。2025年3月に着工し、2025年5月完成予定、2025年6月稼働予定。

■オリンパス、長野県上伊那郡の長野事業場の新棟が竣工

オリンパスは、医療機器の主要製造拠点の一つである長野事業場



(長野県上伊那郡辰野町)に新棟を建設した。これまで培った技術や技能、生産インフラを活用し、医療機器の主要部品の製造拠点として内視鏡の国内の生産体制を支え、安定生産供給体制を構築する。

新棟では、従業員の働きやすさ向上として人がつながるコネクティブコア、スマートオフィス(リモート会議室などの働きやすい職場環境づくりのほか、免震構造と耐火性能を備えた構造の建屋・法面補強による土砂崩れ対策を行った外構、自家発電、太陽光発電による災害発生時の緊急対応電源を確保などBCP対策、クリーンルームへの省エネ型クリーン空調システム導入や屋上への太陽光パネルの設置とCO₂フリー電力購入など環境配慮設計、レイアウト変更可能なFFU、垂直層流方式によるクラス5の高機能クリーンルームなど将来の変化に柔軟に対応できるインフラ&レイアウトの採用、LED照明、防虫フィルム、陽圧管理、エアタイト扉など防虫防鼠対策等を導入している。

長野事業場の敷地面積は7万9987平方m、総延床面積は1万6368平方m。総工費は約90億円。

■富士フィルム、熊本拠点に約60億円を投資し先端半導体材料の生産設備を導入

富士フィルムは、電子材料事業の拡大に向け熊本拠点に約60億円の設備投資を行い、富士フィルムマテリアルマニュファクチャリング社九州エリア(FFMT九州)に、イメージセンサー用カラーフィルター材料の生産設備を導入する。2025年春の稼働予定。

今回、イメージセンサー用カラーフィルター材料の生産能力拡大に向けてFFMT九州に最新鋭の生産設備を導入し、クリーンルームを設置し、最先端の検査機器を導入し、品質保証体制を構築。静岡と台湾、韓国、今回の熊本の世界4拠点でイメージセンサー用カラーフィルター材料を生産し、高い品質基準で生産・提供し、広範囲な波長の電磁波(光)をコントロールする機能性材料群(WCM)の売上拡大を目指す。

海外

■テスホールディングス、インドネシアにバイオマス燃料のペレット製造工場

テスホールディングスは、インドネシアの連結子会社PT PTEC RESEARCH AND DEVELOPMENTで農作物残渣由来のバイオマス燃料の「EFBペレット」の新工場を建設する。



新工場では、さまざまな農作物残渣原料をバイオマスペレット化するノウハウを生かし、パーム油産業の未利用残渣物であるEFBを原料とするEFBペレットを製造する。生産したEFBペレットは、インドネシア国営のパーム農園企業PTPNグループが運営する製茶工場向けに供給を行う。

敷地面積は約9000平方m。操業開始は2025年5月頃を予定。年間生産量は約1万トンとなる予定。

■横浜ゴム、フィリピンで乗用車用タイヤの生産能力を増強

横浜ゴムは、フィリピンの乗用車用タイヤ生産販売会社であるYokohama Tire Philippines, Inc.(ヨコハマタイヤ・フィリピン、YTPPI)の生産能力を増強する。投資額は約35億ペソ(約84億円)で、日産1800本を増強し、日産3万2500本に引き上げる。また既存の生産サイズの拡張に加え、新たにハイインチの21、22インチサイズの生産ラインを新設する。2024年第2四半期から拡張工事を開始し、2026年の第2四半期からフル稼働する予定。

■PEGASUS、メキシコで自動車用部品製造の工場拡張

PEGASUSは、自動車用ダイカスト部品の旺盛な需要に対応するため、メキシコ子会社のPEGASUS AUTO PARTS MONTERREY S.A.DE C.V.に1300

万m²の増資を行い、工場を拡張する。これまで賃貸だった土地と建屋を買い取り、さらに隣接した土地と建屋も買い取り、工場面積をこれまでの約2倍に拡張し、生産能力の拡大を図る。拡張前の工場面積は6000平方m、拡張後は1万2000平方mとなる。

■パナソニック、ベトナムで配線器具・ブレーカの新棟を建設・本格稼働を開始

パナソニックエレクトリックワークスベトナムは、配線器具やブレーカを生産している工場内に建設した新棟が本格稼働を開始した。



新棟は2022年に建設を開始し、2023年9月から生産設備を導入し順次稼働を開始。このほど本格稼働を開始し、新棟建設に合わせて既存棟を含めた生産ラインを最適化し、製造から出荷までのリードタイムを短縮している。日本で培った自動化技術の導入を加速させ、2025年までに自動化率を現在の2倍にし、生産能力を2022年の約1.8倍に強化することを目指す。

新棟の延床面積は1万941平方m。既存建屋1万6960平方mと合計で2万7901平方mとなり約1.6倍増床。

■共英製鋼、ベトナムの新圧延工場が着工

共英製鋼は、ベトナムの関係会社Vietnam Italy Steel社(VIS社)で新圧延工場を建設する。

VIS社は、フンエン省に圧延工場、ハイフォン市に製鋼工場を保有し、両工場が同一敷地内に立地していないことから操業が非効率となっていたが、今回の設備投資で製鋼工場敷地内に圧延工場を建設することで製鋼・圧延一貫生産体制を実現する。年間生産量は50万トンから80万トンとなる。2025年4月の操業開始を予定している。

■小林製薬、タイに「熱さまシート」生産の新工場

小林製薬は、グローバルで需要拡大が見込まれる「熱さまシート」の増産に対応するため、タイに現地法人「KOBAYASHI Pharmaceutical Manufacturing (Thailand) Co.,Ltd.」を設立し新工場を建設する。

ひたい冷却シート「熱さまシート」は、コロナ禍をきっかけに海外で使用の習慣化が進み、今後の需要拡大が見込まれている。現在は日本と中国で生産し、生産能力の増強が急務となっており、東南アジア地域での「熱さまシート」の地産地消による安定供給を目的として新工場を建設する。

新工場は、敷地面積は約1万2000平方m、建屋は約5000平方m。熱さまシートの生産を担い、生産能力は1億枚。2025年中の生産開始を目指す。将来的には、他の品目の生産や、東南アジア地域の販売拡大戦略を支える開発・輸出ハブ拠点とすることも視野に入れている。投資規模は15~20億円。

Just in your products
Just Products

挑戦する盤メーカーをサポートする会社

コスト、生産性、脱炭素。
それだけにどどまらない、
銅バー加工の外注化の
メリットをお伝えします。

株式会社ジャストプロダクツ

ADVANTECH
Enabling an Intelligent Planet

工場をいろんな無線でつなぎます

WISE-4610 (LoRaWAN)
WISE-4671 (NB-IoT/LTE-M)

WISE-4220(Wi-Fi 2.4G)
WISE-4210(SUB-G)
WISE-4471(NB-IoT/LTE-M)

WISE-40XX (Wi-Fi 2.4G)

WISE-S100
タワーライトセンサ後付け

WISE-2410(LoRaWAN)
WISE-2410X(LoRaWAN)
振動センサ電池駆動型

WISE-2210(SUB-G)
WISE-2211(SUB-G)
WISE-2200-M(LoRaWAN)
CT給電対応/アナログ入力

ECU-1051(LTE/Wi-Fi)
ECU-150(LTE/Wi-Fi)
ECU-1252(LTE/Wi-Fi/CAN)
エッジゲートウェイ

ARM A8 ARM A53x4 ARM A8

いろいろな選択可能な入出力を提供

アドバンテック株式会社
<https://www.advantech.com/ja-jp/>

[東京本社] 〒111-0032 東京都台東区浅草6-16-3
TEL : 03-6802-1021 FAX : 03-6802-1022
[大阪支店] TEL : 06-6267-1887 FAX : 06-6267-1886 [名古屋支店] TEL : 052-291-4860 FAX : 052-291-4861